



## 第13回 CSJ 化学フェスタ 1

# CSJ 化学フェスタ, 全企画を 現地開催, 交流会も復活予定! リアルで交流, ほかでは得られない密な情報交換が可能!

第13回 CSJ 化学フェスタは, すべての企画を10月17~19日にタワーホール船堀(東京都江戸川区)にて開催する予定です。今回も「産学官の交流深耕」と「化学の社会への発信」という不变の趣旨に則り, 多方面から研究者・技術者・関連分野の多くの方々をお招きし, 様々な視点からの議論や情報交換ができる企画を催します。多種多様な分野において最先端の研究から基礎的な内容の講演までを企画しており, 化学の楽しさ, 奥深さを人々の交流を通じて実感できる場を提供します。皆様お誘い合わせの上, ぜひご参加下さい。

### 実行委員長より挨拶

CSJ 化学フェスタは日本化学会の秋のイベントとして定着し, 今年の開催で第13回を迎えます。第10, 11回は完全オンラインでの開催でしたが, 第12回はほとんどの企画を現地で開催しました。第13回はすべての企画で現地開催を予定しており, CSJ 化学フェスタの目玉企画の1つである「交流会」も開催する予定です。多くの学生も集う交流会を, 参加者の皆様楽しんでいただきたいと考えています。

CSJ 化学フェスタは, 開催趣旨として「産学官の交流深耕」および「化学の社会への発信」を一貫して掲げており, 第12回では総参加者人数約2600名を記録し大盛況でした。引き続き, 第13回ではさらに魅力的な企画を追求しています。CSJ 化学フェスタは, 研究に携わっているあるいは着手しようとしている学生の皆様, 産学官の様々な所属で化学に携わる研究者・技術者の皆様, 研究開発の将来や事業化を模索している皆様, 普段身近な化学に支えられた生活を送る市民の

皆様などすべての方々を対象に情報を発信します。

企画は, 有料企画と無料企画の大きく2つに分かれます。有料企画は, 環境・エネルギー・資源, バイオ, 新素材, 新規テーマについて基礎的な知識や背景から先端的な研究までを紹介するテーマ企画, 学生のポスター発表, 研究に取り組み始めた学生や若手研究者にわかりやすく基礎知識からキャリアに関する情報を提供するチュートリアル企画, 各企業の研究開発の取り組みを紹介する産学官 R&D 紹介企画から構成されます。無料企画は, 一般市民の皆様には化学の世の中への貢献を発信する公開企画, 産学官の最先端の研究領域を紹介するコラボレーション企画から構成されます。前回開催後のアンケート結果を勘案し, 皆様からの各種ご要望に応えるべく様々な議論を重ねて企画を練り上げております。本特集では, 各企画担当委員がその魅力の一端を紹介します。

リアルでの議論や交流を通じて, お互いの熱量を肌で感じたり, 新たな人脈を構築したり, 価値ある交流の場を提供できるよう関係者一同準備をしております。第13回 CSJ 化学フェスタの開催地, タワーホール船堀でお待ちしております。

第13回 CSJ 化学フェスタ実行委員長: 加藤隆史(東京大学), 実行委員長代行: 音澤信行(AGC)

### 産学官 R&D 紹介企画

産学官 R&D 紹介企画では, 「R&D 展示ブース」, 「ランチタイムセッション(講演)」を開催し, 学生が進路を考える契機となる場および産学官の連携や交流深耕



2022年開催・第12回 CSJ 化学フェスタのノーベル賞解説講演

の契機となる場を提供します。企業や大学、国立研究開発法人の参加機関が、①学生に「事業や研究開発の概要」、「研究成果・技術・製品」、「キャリアパス」などを紹介します。また、②来場者に「技術や製品のPR」、「研究成果の発表」、「共同研究の提案」などを紹介します。

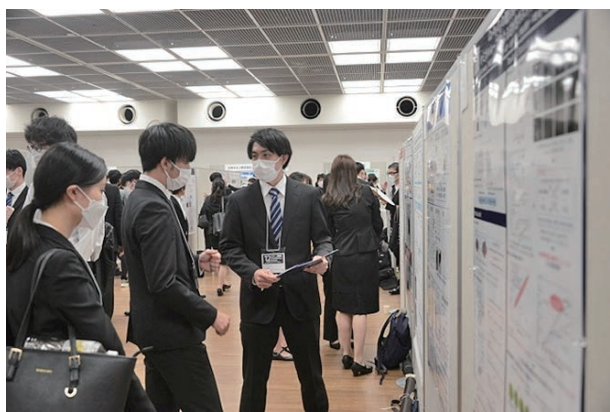
「R&D 展示ブース」では、資料だけでなく、製品サンプルの展示、デモンストレーションや動画なども活用してアピールを行います。学生ポスターセッションとの同時開催のため、学生をはじめ産学官の多くの来場者が展示ブースに詰めかけ、より深いコミュニケーションを図っていただけます。今回もどの参加機関も3日間通しの出展となります。「ランチタイムセッション（講演）」では、お昼の時間帯に、参加機関名を冠した昼食付の講演を行います。参加機関のR&D アクティビティ、研究成果や製品開発事例、人材育成やキャリアパス、連携事例やグローバル展開などを紹介します。工夫を凝らしたプログラム内容で、かつアットホームな雰囲気に参加機関の紹介と質疑応答が行われます。

なお、企業と学生の交流に際しては、政府の「就職・採用活動日程に関する考え方」を遵守します。

企画担当委員：小沢秀生（UBE）、松原哲明（日本ゼオン）、山下智弘（デンカ）、山田泰司（花王）

### ポスター発表

第13回CSJ化学フェスタでは、第12回CSJ化学フェスタに引き続き、学生ポスターセッションを対面で実施します。学生と産学官の研究者の議論、交流のための場として、CSJ化学フェスタ開催期間中の3日間で



2022年開催・第12回CSJ化学フェスタのポスター発表会場

合計9セッション（各セッション2時間）を用意しています。学生ポスターセッションの特徴と魅力は何といても、大学教員のみならず多様な専門分野の産業界や公的研究機関の研究者とのディスカッションです。活発な発表、討論、交流を期待しています。興味のある発表を見逃さないために、ウェブで閲覧可能なポスターのグラフィカルアブストラクトをぜひご活用下さい。

第12回CSJ化学フェスタのアンケートでは、ポスター発表を行った学生から「対面で直接議論ができてとても有意義だった」、「他大学、他研究室の方と交流できてよかった」、「企業の方から研究のアドバイスをいただき、視野が広がった」などのコメントが寄せられています。一方で、審査員や来場者からは「学生の研究に対する熱意が感じられた」、「学生同士のディスカッションがたいへん活発で良かった」などのコメントをいただいています。なお、厳正な審査の下、優れた発表には「優秀ポスター発表賞」を、特に優秀と認められる発表には「最優秀ポスター発表賞（CSJ化学フェスタ賞）」を授与します。皆様のご参加をお待ちしております。

企画担当委員：一川尚広（東京農工大学）、岩崎孝紀（東京大学）、大内 誠（京都大学）、桑田繁樹（立命館大学）、中村修一（名古屋工業大学）、橋詰峰雄（東京理科大学）、三好大輔（甲南大学）、山口和也（東京大学）

### 交流会

10月18日夕刻より、タワーホール船堀内で、4年ぶりの対面での交流会の開催を予定しています。日本化学会のイベントの中で、最も規模が大きく、学生の参加率も高い交流会が帰ってきます。企業から提供いただいた豪華景品をかけたクイズ大会企画も用意しています。人と人との関係が希薄だった4年間の空白を埋めるべく、明るく楽しい交流会となるよう準備しております。ぜひ、講師や他大学の教員、学生と知り合って、人脈を広げて下さい。ポスター登壇者は参加無料です。多くの方々のご参加をお待ちしております。

企画担当委員：跡部真人（横浜国立大学）、大内 誠（京都大学）、桑折道済（千葉大学）、矢島知子（お茶の水女子大学）

© 2023 The Chemical Society of Japan